

ICD-11 の日本への適用について (案)

1. 統計法における ICD の位置付け

疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems、以下「ICD」という。) について、我が国では、統計法に基づく統計基準として、ICD に準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類」を告示し、統計法に基づく統計調査に使用している。

2. ICD-11 の日本適用にあたっての論点

2.1) 告示対象範囲及び和訳対象範囲について

(優先検討事項)

- ① 死亡・疾病統計用分類 (MMS) の分類名 (章・ブロック名を含め約 32,000)

※対象とする章も検討が必要 (第1章～第26章 (約 18,000)、第V章 生活機能評価の補助セクション (約 100)、第X章 エクステンション・コード: 約 14,000)

- ② MMS の索引用語 (約 10 万語 (分類名を含む))

- ③ レファレンス・ガイド (ICD-10 第2巻総論に相当、約 300 頁超)

- ④ ウェブサイト上のユーザーガイド

- ⑤ インターフェイスなどウェブサイトを利用する上で必要なその他の情報

(上記の後の対応を検討するもの)

- ⑥ MMS の解説文 (Description) 等 ※当面、ウェブサイトは、日英混在となる

- ⑦ ファウンデーションに含まれるその他の情報

➔ ICD-11 の告示については、死亡・疾病統計分類（MMS）の分類表を基本とするが、第Ⅴ章生活機能評価の補助セクション、第Ⅹ章エクステンション・コードなど、ICD-10 の取り扱いとは異なる分類項目も盛り込まれていることから、WHO 等からの情報収集を進めつつ、分類項目の取り扱いや和訳を確認した上で、改めて告示範囲について検討してはどうか。

2.2) 分類の利用環境整備

- ① ICD-11（MMS）のウェブサイト
- ② MMS の分類項目レベルのエクセルファイル（Simple Tabulation）
- ③ コーディング・ツール
- ④ MMS の索引用語のエクセルファイル（Index Tabulation）
- ⑤ レファレンス・ガイド（ウェブ、PDF）
- ⑥ ICD-10 と ICD-11 のマッピングのエクセルファイル（Mapping Tables）
- ⑦ ウェブ上のトレーニング・ツール（予定）
- ⑧ 紙媒体の書籍（予定、現段階では WHO から未公表であり、分類表の抜粋のほかどのような内容になるか不明）

➔ WHO では、電子環境での活用を前提に、多言語対応である ICD-11 ウェブサイトを提供している。ICD-11 の和訳を作成し、当該ウェブサイトに登録し、オンライン上で使用できるようにしてはどうか。

➔ その他のツール、資料又は書籍の取り扱いについては、WHO が提供する内容や国内での分類使用におけるニーズや維持管理環境等を踏まえて検討してはどうか。

2.3) 疾病分類表（大分類、中分類、小分類）及び死因分類表の見直しについて

我が国では、ICD に準拠した基本分類表のほか、基本分類を集約した疾病分類表及び死因分類表を定めて、公的統計の表章で使用している。これらの分類表は、疾病分類表は、推定患者数を基準に、死因分類表は死亡数及び社会的な重要度を考慮して設定されたものである。

※WHO による特定製表用リスト（ICD-10 では、死亡製表用リスト 4 つ、疾病製表用リスト 1 つ）は、現段階では未公表。

➔ 日本における疾病構造の変化、ICD-11 の変更点を踏まえて疾病分類表及び死因分類表の見直しを検討してはどうか。見直しに当たっては、日本の疾病構造、国際比較可能性、現在の分類表との継続性のほか、横断的なデータ利用に配慮し、分類表間の整合性や公的統計で使用されているその他の統計表等を考慮してはどうか。

3. ICD-11 の和訳について

- 日本医学会、日本歯科医学会等と連携し、ICD 専門委員会において案を作成し、2019 年 5 月 WHO 総会において提出される ICD-11 を確認した上で、ICD 部会に諮る。
- 和訳の基本方針（案）については、資料 3-3 を参照。

4. 今後の予定

2018 年 8 月	<u>○ICD 部会（本日）</u>	}	厚生労働省
秋頃～	<u>○ICD 専門委員会</u> ・ ICD-11 和訳方針（詳細）の確認 ・ ICD-11 国内適用にかかる論点整理 等 <日本医学会、日本歯科医学会等への和訳依頼>		
2019 年 5 月	<u>○WHO 総会</u> ・ ICD-11 提出予定（承認予定）		
	<u>○厚生労働大臣から社会保障審議会へ諮問</u>		
(1～2 年)	<ICD 部会・ICD 専門委員会において審議> ・ 和訳の検証及びとりまとめ ・ ICD-10/11 変換表の作成 ・ 疾病分類表、死因分類表の作成 等	}	総務省
	<u>○社会保障審議会から厚生労働大臣へ答申</u>		
	<u>○総務大臣から統計委員会へ諮問</u> <統計委員会において審議>		
	<u>○統計委員会から総務大臣へ答申</u>		
	<u>○告示改正（官報掲載）</u> <周知>		
	<u>○施行（国内適用）</u>		